

釜族



第3号



〈発行〉 1973年6月某日

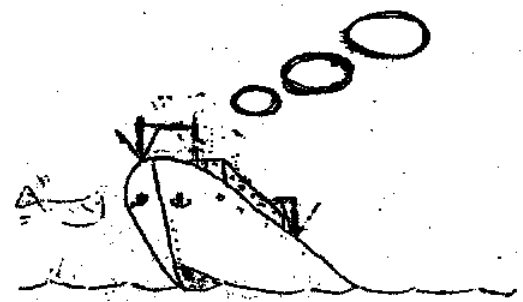
〈編集・発行〉 『釜族』編集委員会(毛)

〈連絡先〉 大阪市西成区東田町44 野鳥の会受付

(電話) 06-631-2383 (毎日、正午~午後8時)

本船

「思ひで乗船して、身体をハシケよりあげた、
 駅前の屋台でシヨウヤウを一杯ぶった、
 本口それのようにつかれた身が、黒人のような力あな、
 はじめて少しはこらんだ、
 電車に乗った。みんな俺のろくろを
 俺のよこにまわっていた。B.G.のしがらみ、
 ミンスカートの女子が進行、
 俺の強がりをこいた、
 「さあ、俺も、おれい、おれい」
 「またなにさ、またなにさ」
 新新聞に着いた。仲間がいた、
 「俺達の町だ」
 モーローとしての脚の中、ののちのち、
 「俺達の町だ」
 俺達の町だ、



丁・Y生

釜族の詩

買占めの資本家と

古新聞の上に、サイフをさ

こいつらを守備する

かんにふって見たら

タタ才子ホリ公

五十円玉が一つ

生かしておいたう書になる

ホトリと落ちた

奴らはかり

記念すべき五月二十八日

右を向いても左を見ても

これが今日をささえる

西成銀座は今日も

俺の命だ

暮れゆく!!

汚賤の政府と

子供を守る会 やまざきごでお

抵抗 右三三三

Handwritten text in the top right section, appearing to be a list or series of notes.

広告らんです、(申込)西成区東萩町外 新生荘7号室 中塚哲也
犯罪は貧困と無知から生まれる。といわれてきた。しかし、—
これは、犯罪は、本来、「裕福で有知な人々」のものであるという
それをなおおたくす意見だ。犯罪—それは“貧者”の軌道の1形
態であり、“貧者”が“富者”をまねたときにおこる。
我々の仲間—ヤクザ、不良、前科者、ワル—と共に、その解
放のみ行すじを考えよう！ これは、人間以下とされた“非善者”
が人間に、“非善者”に、なる斗い性。奪われた文字とコトバを奪い
かえず斗いた。殺られたたまるか！

近刊!!! 「有名人強盗」新谷良人書簡集

Handwritten text in the bottom right section, continuing the list or notes.

呪苦悶

山田次郎

Handwritten text in the bottom left section, including the phrase 'I am god. I am god of god.' and other notes.

みんな自分勝手だ。オノオノ自分勝手だ。
 誰様勝手だ。

シヤリンロー、ノーサンキョウ
 「入てサシシナイキ」
 入てサシシナイキ

オノオノは、チヤットを乗っ取ることもできる。
 スン、おかしだ。

田中ノミ 田中ノミ
 快快快快 快快快快
 シヤリンロー、シヤリンロー
 田中ノミのシヤリンロー、田中ノミのシヤリンロー

オノ、自由でも結構でもなっています。
 田中ノミのシヤリンロー、田中ノミのシヤリンロー

プライド、なるとのシヤリンロー
 プライド、オノ、プライドがなければ戻りません
 田中ノミのシヤリンロー、田中ノミのシヤリンロー

人間だから、人間だから……

自分勝手だ。オノオノ自分勝手だ。
 田中ノミのシヤリンロー、田中ノミのシヤリンロー

オノオノは、チヤットを乗っ取ることもできる。
 スン、おかしだ。

田中ノミ 田中ノミ
 快快快快 快快快快
 シヤリンロー、シヤリンロー
 田中ノミのシヤリンロー、田中ノミのシヤリンロー

オノ、自由でも結構でもなっています。
 田中ノミのシヤリンロー、田中ノミのシヤリンロー

プライド、なるとのシヤリンロー
 プライド、オノ、プライドがなければ戻りません
 田中ノミのシヤリンロー、田中ノミのシヤリンロー

人間だから、人間だから……

「釜」前衛俳句

新日本社B77号
 和気平次郎

一 団結に恐れず。ホシ公
 威し鏡

一 憎しくきは南京虫に
 機動隊

一 銀漢を三角パー
 酎のマテ

一 章魚哀し手配師共の
 酒のマテ

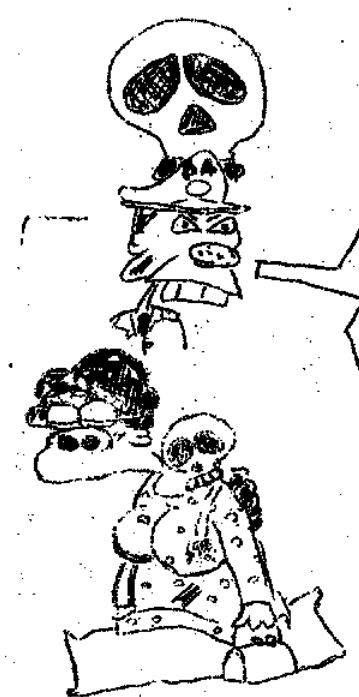
「真」こめ

釜のヤマトノコメ
 こめがなパンク

こめが盛こめ。こめ

福晋きアノコメだ
 なんとこめで
 ケーサツの国民の
 味うたのうら

ケーサツの正体



みんな力を 合わせて俺達 の労働問題 に不当な干 渉と弾圧をす るポリ公を断 固追放しよう

労働者コーナーだめじ

幕府はヤー公のま口、それまで幕府が思っていたら、さらに悪い本公と云う幕府集団した。此女は正しい労働者をたたきつぶす。迷惑するものは労働者、狂大ポリ公は外へ追いつていこう。

★労働者はこ一番 団結を強めていこう

一ポリ公は大井たにセンター内をブロックな

一ポリ公は労働問題にシキバキを入れたる

一ポリ公は悪い奴を見送って、正しい者をたたくは

労働問題・医療問題は...

野鳥の会 (NORINORI)

毎週 12:00 & 13:00

労働者は団結し自分の生活を自分で

守ろう。

労働者の気持ちを、ぜひ労働者に伝えよう。

■許せないポリ公と云う奴■

数年前、市大病院前を俺は仕事帰りでお定まりの地下足袋に汗に汚れたシャツ姿で歩いてた。俺の五、六メートル前を若竹着風の男連が三、四人歩いてた。この男連が通りかかった水商売風の女のケツを掴んで、わつたりしい。この女は男の手を力いっぱい引けばいいわしい。酒が入っているらしい男の怒声が聞えた。女は交番に逃げ込み指差している。ポリ公が走って来て俺に待てと云う。俺がお前連に用はないと云うて行こうとすれば、ポリ公が俺の腕もつかむ。もみ合っている。お前連のポリ公がやって来て無理やり俺を交番に連れ込み、いきなり俺の胸をつき飛ばす。俺も腹を立てつき返せば二人がかりで俺に手鏡をかけた。何んの理由もつくりしないまゝ見せしめの耳か、大勢の市民の見てゐる中も、車にも乗せず歩道を引攸つて天王寺署まで連れ行く。途中俺の胸は理由なきフツジック

を受けの怒りにモエたがうて居る。天王寺署で俺を乗用のイスに掛けさせ、女を調らうて見たが、俺の記行は立証し難い。実際俺は何もしてないまゝ狂大のトウなポリ公に不当にタイホされただけである。一人のポリ公が来て俺に云う。お前はタイシ思事して居るわい。わいから、此処から帰れと猫をさす。俺は云うた。お前連は俺を不当にタイホし、見せしめの意味を持って多数の人の中を手鏡をかけて連行しなかり、今更何事か。早急に取調べよ。俺はお前連のトウ私検行の事実を告げると云う。今度は俺を車に乗せ同僚の警官所に連れて行く保護室にポリ込んだ。泥酔した奴が、道に倒れていり車の泥酔者を早急でタイホし、被害に会いとうと死のうと知らぬ奴のまじだが、酒に酔っていぬ俺を泥酔保護とは恐れいぬ。俺が不当に二人に手鏡をかけた。直ちにシキバキをせよと云う。ポリ公奴、せせり笑っている。俺は腹立しい気持ちのやり場として一打を用いる。

ポリ公使だ出せ、と云う。ポリ公使が出すと俺は出んと云うてオリに入る。五分も経ないうちに又、出せと云う。出せば出んと云うてオリに入る。五、六度くり返すとポリ公使が云うことを聞かなくなつた。

俺は必死にたのていた小使をこきよはかり廊下に向つて放つ。ポリ公使がカンカンに怒つて二人入つて来る。俺は云つた。罪なき者を不法に監禁する事の重大を知つて直ちにシマクホウセマと。

わがかりす屋のポリ公の一人がいきなり俺に平手打ちを食ふ。俺はたつた一回ナクリ返しただけで、頭の髪を引散り廻され、腹をまにして二、三十回ナクリつけられ、とうとうのびてしまふ。

夜中に起きれば体が痛い。うとつとすれば三月の夜は明けている。夜明けと同時にポリ公使が入つて来て出ろと云う。俺が出入り前迄は俺を不吉に拘束し不吉に暴行を加えた事案をきけると云えは、今度俺二人がかりで無理に外へ連れ出す。俺は体が痛く仕事にも行けない。余り腹立しいので、天王寺着に行き、不吉

■ 斗争を強化しよう ■

物価はインフレ的イコウでうまのほらだ。三十円だった地下鉄運賃は五十円に、三十円だった呑屋のトウフは七十円に、一級油もまた二十円の値上りだ。春斗に依る總評の平均賃金アップは約一万五千円だ。此のアップ高は俺達金の労働者に当てはめた場合僅に二十円の値上げに相当する。俺達は月間の平均労働が十五、六日である。そして四千円なり四千円ほつたりである。他の組織労働者とは格差が大きくなった事であり、大資本はいつもの洋トウ手段で賃上げに依る人件費高を口実に物価をフリ上げ労働者の実賃賃金低下をはかつて来る。苦しい金の労働者の生活は更に一層苦しくなることが予想される。ナイナイブクリの俺

にタイポリ暴行を加えた事を何人かと思ふか？ 権威すれば、今後は二度と此んなことのないよう最重注意するとの力カリのアイサツである。俺は思った。せめて金とひまどがあれほど。

個人の権威は弱く、相手を痛い思いはさせられないか？ 知らぬ。然し、ポリ公使俺は前迄の俺に負した事を必らず覚としておくれ。 — 労働者

コイヤロ
おれえごめしたらわしらの仲間なごめがれ、いじのされるだけや。
ええかげんにしろと。



(14)

達は組織的に斗争を上げて勝ち取るべし。必要に迫られてる。国家暴力団西成集団のポリ公共は恥じ知りずな不吉な迫害と弾圧をかけて来ている。ポリ公どもよ、お前達はコーナーだよりで見えすいただまし方をするのを、私は人間らしい良心の一切を捨て、忠実な大資本の大にして、大資本の利益につながられば一切の犯罪行為は見逃します。それ故、手配師の取戻法違反や労基違反、暴力以外、何等の生産手段を持たない業者も中固サク取の罪で、パクル

どころか、守つてやります。労働者の正しい要求、労基法等に定められている権利であつても不吉な弾圧や迫害をやリ、又、パクンでは労働者を苦しめます。と正直に云えと思つ。そうではないと話のフジフミが合われない。オニの山下、ジマの柏田、アケマの福西等の鬼畜の如き暴力飯場を見逃して来ている。如何に多くの労働者が此れ等の飯場にて汗と涙と血を流した事か。今は俺も飯場に行かんから

(15)

余り詳しくわかんが、ピンハネでない飯

場がいくつあるか教えたが、専ら労働者規定や安全規則がとれただけで守られているか。これは法律で定められているものだ。法律違反があるのでなく、守っているのが純粋に近しい状態ではないか。その次に労働者の労働者が死に傷を負うといった事柄がどれだけの多いか。全一崎の日本労働者は一層のタタ

をい理由は何等ない。回話の自由も結社の自由もあり正しい要求もかけて争う権利もある。ポリ公の狂大じみた弾圧かりの組織防衛に留意する

と手に、積極的に組織の拡大を図って欲しい。全斗の労働者連の中にも、ポリに不きにパフレした労働者連がある。俺達全の労働者はパフレした労働者の救済運動をより活発にしよう。全斗を弱めるより全斗は断じて、あつてはならないと思う。

俺達はギマンブル等の話ばかりでなく、時々仲間達で話し合い、話し合いの中で俺達の健全な労働条件や

階級意識に醒めよう

全の兄弟達、俺達全の労働者の再にも最も英雄的に斗っていた仲間達も、ケソオホポリ奴が今日もパフレした仲間達の問題ではなく、全の全労働者に対する階級の攻撃であり、奴等の意図する処は俺達を何時までも無法の下に、ドレイの重労働と低賃金でシバリつけておく事であり、それに依つて他の労働者階級の攻撃の防波堤の役目させぬ。こんな事は支配階級である大資本家等には美が止らん位、都合が良かったが、俺達にとつてはこんな事流す話はない。兄弟達、俺達自身もサマソウ。俺達は斗おう。五人の活動家がパフレれば、五百人の仲間が活動家となつて斗おう。それによって弾圧によってパフレした仲間達に報いぬ道だと思ふ。兄弟達、気狂いじみた大井の弾圧は何を意味するだろう。それは大井の主人である処の支配階級資本家は内部に於てクサレ切つてあり、彼等の最後

生活困難が長く続くと、行かぬと出さぬ一人でも多くの仲間達が行動に参加して、斗争をよびよつて、俺達を良くしよう。斗争具体的方法は黒団討議で考へよう。一人でも多く一日でも早く全斗の旗の下に結果しよう。その時こそ俺達の前には不可能と云うコトは、なかならう。 — 労働者

4号の原稿を

受付まします。

糸連絡先 栗田町4番地 (63) 2383

全族連絡委員会

全族の号 10部

全族の号 50之ん

のアカギの姿である。兄弟達、俺達労働者階級は資本階級を打倒して次の時代の主人公となる。それは水が高い処より低い処へ流れるように、史の必然である。ポリ公と云う大井が如何に吠えようと、この流れは変らない。史的唯物論は判然と教えている。俺達労働者階級は必ず勝利し権力を樹立する日が来ることを約束されている。兄弟達、俺達も心勝を約束されている。プロレタリアトだと云う、階級意識を持って仲間達との連帯を一層高め、差別に対し、不きに奪われていく権利回復の再にも、要徳者や、悪徳支配者に対し

斗争をしよう。 — 労働者

■ 幸福になるのは難かしい。しかし不幸になるのは簡単である。憎悪である。憎悪の念がさ之抱いていれば、確実に不幸になれる。世の中を良くする道は唯一つ、自分が幸福になることである。 石田

かいはほく大なる金額やぞ、死んだ仲間をりるのやぞ、
 物価ばかりあげるだけや、たら早くやめてしまえ、
 金ヲ傭兵者たぞんがいはいしよん金をしはらえ、
 今から約百年前クフランスのペリーを球々の同志
 は世界を初めて、傭兵者人民政府をを作、たんや、
 今世界中の傭兵者が歌、つくる「インターナシヨナ
 ル」はその革命の時ク作、た歌や、

「田成けいさつ大コロコーナー」の作歌や詞と
 は同じや、ほんほんどちがつんや、
 けんなる歌やう、声高らかに百万人の大合唱で、
 へ 起ママエたる者や、リまぞ日は近
 インヤレははらから、あかつきは果ぬ
 海をへたてつ、ゆれら、かいな結びゆく
 リゴ斗かめんいざ、ふるいさてりや
 あ、インターナシヨナル、ゆれらがもの
 にゴ斗かめんいざ、ふるい立マレや
 あ、インターナシヨナル、ゆれらがもの

野鳥の会本来の姿へ

中朝部議員差別反対、モタタ東石キヤれどもにだう
 かんがふんは事はこの金ヲ傭兵はちま、と早い、
 傭兵とはい、そんは事は各種団体政争がやつてり
 る、毎日の新聞でもわかる、それより金ヲ傭兵は金ヲ
 傭の傭事がモ、とあるはずだ、
 吾々は特殊な地域を大衆傭兵者がついでくる傭争を
 と思うなら先のように事は他の一般団体クオかせ、現
 場斗争によりれば其感をえられぬ、佳山組一つもつ
 びせぬ、傭兵金太郎も名前がなく、佳山組は傭兵か
 大正面を堂々と入出しをじているのをみると傭兵か
 大排撃してりる、金太郎は眉目らゆると面成分会の様
 に見えるか、これでは能書ならんやても信賴感はつす
 ける、

金太郎として名を上げて攻撃し、これだけのことで若
 を出させた佳山組も手も足もぬがな様では、暴力支配
 師達に恐れをいだかせない、なぬらぬらだけるはない

我場自は傭兵、争取大勝利、
 がんぼく、生きてまう、
 自らのためだけなく、多くの仲間のためにも
 ためた、

T・A 善 1973 5-5



か。

今のところは一般集市中カを二つこなすにはなんに
 もなる。その斗いを多く傭兵者が傭争、している、

金太郎マン



ぐったり、けったりされたから、山谷にかえって俺のともだち十人ぐらいでゆき、もんくを言って金をもらったけど、むかしからヤクザは一人だといじめで、五人か十人でもかたまっているとなんにも言わない。俺たちアッコは団結してやっていたかなくもやいけいと思ふ。

俺が「ばんごい」と思ったのは、釜の仲間(アッコ)たちがみんな団結して手配師や悪徳ヤクザ者たち立ちむかって斗っているからだ。それでこそアッコだ。弱いものは団結せず、あかん。

俺が釜崎にながれてきたのは四七年の二月だ。俺は中学卒業とどういかにアッコやって横浜、東京、川崎、西田馬場、高橋で働いていたけど、高橋でマルサとケンカをしてトサンナイフでさしてねりカシにはいつて、それから神奈川中等少年院にはいつて、出てから七五やった。

しっばたかれた。だげとまたしかえしをしてはい。今しかえしてやるからな。

それから夏の暴動にもさんかしたけどほんとうに釜共斗のれんぢゅうは勇ましいと思つた。俺も夏の暴動のとき、釜共斗のれんぢゅうといっしょにやっていたり釜共斗にはいつていなかった。

俺が夏の暴動でいちばんスゴいと思つたのは夏まつりだと思ふ。大阪市や西成区がほんとうはお金を出すなれと思つてしたが、やっぱり一円もださなかった。それなのに釜共斗のれんぢゅうは市や区さんかあてにしないで、みんなでお金をだしてあつて小さいながら金おどりもやった。俺はえらいなと思つていたけど、思つただけでもできなかつた。

それから冬になつて釜共斗はエツトウというのどやつていると、ともだちの釜共斗の人にきいて俺もつた。

少年院にはいりなかつたら、オウフとエ方をやつていてどこでどうなつたか、今ではでも四年もやつていゝ。このはなしはこのくらいでやめに進む。

俺は釜に未てから三月くらいして五月一日釜崎ミーデーに出あつた。ミーデーは昼より夜のほうがおもしろかつた。自動車まじりかえしてガソリンに火をつけてもやっていたのはびびりした。俺は山谷の暴動を見ていけるけど釜のほうかみんな団結してやることかダイタンだと思つた。それからというもの、暴動にはほとんど出ては見ていたけどボリ公のヤロウにはあたまにきやがる。すぐ十半ばつてしっばたきやがるの。

ボリ公、今に外でいろ。そのうちしかえししてやるからな。おぼえておけ。

俺はなにもしないと思つていたらボリ公にうしろから

ふうと思つてエツトウにはいつていった。

俺はせいしよから釜共にはいれはよかつたのに自分のことはすりかえでいて、人なんかどうにでもなれと思つていたことをばづかしいと思つ。俺は釜共にはいつてよかつたなあと思つていゝ。

俺はアッコになつてよかつた。人間てきにもアッコのほうかよほど人間らしい。みんなてたすけあひするから。

俺は釜共にはいつたりゆつは、夏には夏まつりをやり、冬にはエツトウ仕事をやつて、釜崎のたれにみんながなばつていゝから俺は釜共にはいつた。エツトウが俺を釜共にいれたようなものだ。

俺は釜共にはいつて横山組に釜共の俺たち仲間が、牛乳ビンやビールビンでめつたうちをやつつけられた時、俺たち釜崎の仲間と団結してくそヤクザ横山組にはしかえした。だげとボリ公のくそバカにはしか

えしがまきない。くちくちくたきまらぬい。ヤクザは勝ったのだから、こんどはホリ公にかたなわかん。

横山組のけんやさんさい建政なんか、悪いのはかんさい建政のほうなのにホリ公は弱い俺たち金の仲間ばかりつかまえたがる。メーデーのけんにしても、かやま組にしても正当なケンリを俺たち仲間はいってるのに、なんのしょうこもないのに、ハクっていきやがる。ケタオチホリ公め。

俺たち弱い金の仲間がヤクザにやられていてもホリ公のヤロウ、だまってる。俺たち金の弱いケンコはかしいじめないで、ケタオチ山口組やケタオチヤクザ

革命てなんなん? 解放てなんなん?

最近、金ヶ崎に暴動が多い。多いただけでなく、読売新聞等、西成憲のホリ公の発表をうのみにしている新聞や、もろに防犯コーナーなどというケタオチ、ウソ書きビラなんかは、金共斗が煽動しているのだ、赤軍が煽動しているのだ、いいかげんなことを書きまくり、暴動を起すもの、しょう、しょうとこころ。それでも日雇いのおつさん連中が時々、特に最近では特にやう聞きにくる言葉がある。革命てなんなん? 解放てなんなん?

一、革命てなんなん? — 辞書とかには世の中の政権が変ることとか、新たなものが古いものにとつて変わることを書いてあるけれども、おれらの革命とは何だろうか。おれの言う革命は革命戦争(悪徳商人をなくするための共産主義革命である)。むかし、今の天皇がえらかった時代があつた。江戸時代と言ふ時、將軍と言ふのが頭であり士農工商と

めなんかをつかまえて、バカめ。

三角公園のけいりんなんかもつとまじのいつかましろ、おまたたち、西成のホリ公はヤクザに金をもらっているのだから、つかまえてやろうとしないのだな。だつたらブタ(マルサ)に金をもらっているのだから、おまたたちホリ公はブタいかじやないか。みんな、これから西成のホリ公のことを「ブタの手配師」とよぼう、手配師はピンハネするから。みんな、これからみんなを「団結してホリ公やマルサを」この俺たちの金からおいだそう。

ブタの手配師ホリ公はこの西成からでていけ!!

西成憲、紛碎!!
手配師と金からおいだそう!!

シヨ一

いう身分があつた。(江戸時代から明治の世の中に入る)。江戸時代にも天皇とか、えだ、非人という身分もあつたけど、社会の政治をうつ内閣は士族が持ち、その社会のほとんどは農民だつた。しかしこのころの士族連も時代の流れによつて刀とか銃だけの力の政治ではなく、銭による政治の出てくるのをふせげなかつた。なぜなら商人達は金を持つていたから士族に金を貸したり、金で士族の階級を買いとることを言つたようになり、士族たちは熱茶番茶なことをするが、商人と手をにぎりなんとか自分だけではない国をしようとする身分をわすれ、商人と結託して来たからなのです。そして金と結託した武士と商人は明治時代を迎えたのです。明治のころも天皇とこののがいたけれども役たまたまの機械の歯車の一つとしておかれただけでした。当時の學者である美濃節と言ふおつさんに「商軍」と言われ、金持ちが大きな獲物としていたのです。二次大戦の後と同じような国であるアメリカ合

衆國に政治を受け、結締つどの民主主義を學び、いか
にうまく人を支配するかと言つ、その金さうけの質は
変らずに、資本主義社会、自由主義社会という時代の
まま、現在にいたつてゐるわけです。しかしおれたち
は世界の同じような歴史を知つてゐる人々から學んだ
ことがあります。マルクスと言つて人はい、レーニン
も言ひ、毛沢東も言つてゐるのは、士農工商からブル
ジョアとプロレタリア、いわゆる力の時代から、金の
時代へうつる中で、次にくる時代は金持つてあくどい
人々が失墜する、労働者（人面）の時代が来るといつ
てゐます。自分を立てたブルジョアに自分がすめな
いで、ハラの出た金持ちが住む、それを許しておける
だらうか。けれども金がたまらんの金は金のない人た
ちである。竹りかんど金がもつかるのは悪いことを
してゐるからである。こんな世の中が長つたきするの
だらうか。たしかに今まですつたつた、しかしロシア
で革命がおこり、中国も、そして今世界中で革命がおこ
り、中国も、そして今世界中で革命がおこつてゐる
時、日本も又大々しく動つてゐるのです。メトナム

ホリムに殺されんやうに、手をくんで、力を合せて、
反対をやつつけていけるやうに、そのための戦いをし
なあかん、それがいろんな戦いになるのである。暴動
にだつて理由がある。革命は大きな理由がある。そや
から、金に心をなやめられたために、弱い身を合せて、
共に戦つてゐる。目の前には革命があるんや。それが
おれの言つ革命や。

次は解放てなんな？です。

ニ 解放てなんな？——辞書をひつぱり出してても、
これはわからん言葉である。解放「リ」てな感じだけ
れども、辞書ではなんて書いてあつたかな。今おれは
大阪拘留所に入つてゐるんで聞かんやけど、たしか物
と物との結合をこぼはなつて、とが書いたつたと思
う。そんなあやふやのに解放なんて言つてゐるんか、
言われるかもしれんけど、今おれらがつかつてゐるのは
金で解放と言つてゐるんや。ほい金で解放てなん
や言つて聞かれたらおれはこつたえたらええと思つ。
金で解放てなんな？→どうもガンビフ解放戦線
とか何とか民衆解放戦線とか言つたのがよつた。これ

戦争に敗けたアメリカ合衆國に同じやうな形とな
り、日本は今、身の回りを思たら分るやうに何でも
ものが高くなり、今までのやうに世界のいろんな所
（メトナムも含めて）から金をもつてゐることか出さな
くなつて来たからこつたのであり、すでに日本
は落ち目になつてゐるのである。世界の中で日本は
今はかにこれとる。なほかと言つて、まだ革命して
ない時代おくれたからである。なんぞ日本で革命が
おこらんのかと言つて、それは日本共産党とつて、
悪人の金持ちに身半分を身売りした所があり、それ
だけ日本の金持ちは頭がよく、アメリカと結託し、
おれたちをばかにして、おれたちの竹ういを血とあ
せをばつてえの目をしてゐるのである。しかしおれ
たちは落ち目になり、日本共産党でもいことおきつ
く悪人ももをかりきり、自分の悪人権を中心にい
た、金に心を惹かない世の中を作らなあかん、今
それが出来る時代が目の前にはせまつてゐるのである。
だからおれ達は、そのために悪徳商人にはかにこれ、
うそついでにこまかこれ、その手先となりつてゐる

らの國々の解放はメトナムもそうやつたけど、アメリ
カの悪人に土地をあらされたり、日本人の悪徳商人
に入り込まれたり、地元の悪徳商人に、今の日本の
おれら以上にひどいめに合つてゐる、そやからもうえ
えわ、なんぞも悪いやつはやつてきて、そいつの
關係は切つてしまふんや、言つてこゝに戦つてゐる。
こつ、これはそことである。こつせんは権利を
るために、悪人のキズナをたぎらさるちやうにこつ
んや。キレデレにこつてこつ、こつたなるやうな回
こつたは情勢なんや。そしたら金を同じか、と言つ
たらまだまだこつてこつたらんけど、同じやうな意
味でおれはつかつてゐる。確かに金で解放して
言つたら英文の國と聞いたら、國とこゝに世界
的にやらんかつたら解決せんことや。そやけど、お
れらも悪人の時、悪徳商人の時、こつその時、資本主
義の國に住んでゐる、そやから次から次に國がこつ
ぱいあるんや、目の前には暴力手既師もある、悪徳
業者がある、悪徳精神病院がある。おれらはまだま
た力がな、みんなが同じやうに力を合せて戦つ

（33）

てくれれば、この世のありかたは、日本の中にも、
つて一掃に解決を勝ち取ってしまいたいと思つてい
るのである。そればかりでは、悪人と手を切つても
救える準備をしていなければならない。おれらにどう
そのおれらにもある。結局おれらは同じような人間
や、同じ社会に住んでいなければならない世の中にして
いかなあかん。そのためには悪人代表の田中や、藤
理大臣が、悪徳業者と結託して日本列島を改変論なんち
ゆう、金持ちにしかとくにならんもんばいじんの目に
をまわしてしまかされたりせんと、又は断を明かして
まうなどと、ええ思っている悪人につまんのええことを
わじらのためやと罵りんと、おれら自身のカネを世
の中につくっていくんや。それないとおかん。そして世
の中は資本主義の世の中やつたらあかんわや、それや
つたら変りの悪い目あつてる人間が出てくるだけや、
そやからみんなのこと考え、人間のことで、本当に考え
られる世の中になあかん、それが共産主義社会へ向
かう道や、もう世界のあちこちを戦かつとる内戦や。

「最後まで革命を、解放を出けんようなる時もある。
」ま「そんな二つはないけど、ガンバツテ悪人をやつつ
けやう。」
(山中)

金持が解放はおれられたけのまんやない。日本の世の
中の悪い目あつてるみんなのまんや。そして世界の
同じような友人のまんや。日本もはや革命おこして
みんなを解放の道を一掃に歩けるようかんばつなあ
かん。必ず勝つんがこの戦いやけど、向二ツの悪人
連中をやつつけんのも今の世はあいつらのまんやか
ら、必ず金を争うために、うごついたり、かんバツ
テ解放、どつちか言つとおれ革命の方がすきなんや
けど、斗争するやつち、マッチ上げでバックタリ、
もつとひびきながら殺したりして来よる。そやから、
一人一人みんな手にぎりながら、何つかつてもみん
なのためになるやうにかんばつなあかん。もう資本
主義の世も末になつてんねんさかいかんバツテ行こ。
☆労働者が権力をにぎり、悪人をやつつけよ。
☆勝つて共産主義の世の中を造つていこ。
☆革命は労働者の力であり、解放は労働者の心であ
る。革命も解放もどつちも、これから身にまつわり
つくもんやからおぼえておこ。これかわかると

労災の病床で思ひこ

四月二十五日、いつものとおり朝七時ごろ起きて、
朝飯を食つてから自動車に乗った。

いつものとおり、名神にのつて京都へ行った。今
日の現場は京都の市役所だった。仕事はじめてのま
九時だった。

現場についても車に乗っていたら、親父が仕事を
やろうとつたので安全ベルトを締めるとヘルメット
をかぶつて現場にいった。最初の仕事は仲間のパイ
パイ足場をやつた。パイ足場は少したつたので
すぐにおわつた。次の仕事はパイ足場アシ張だつ
た。アシ張をやりながら五月一日メーデーのことま
はなして来た。

俺は五月一日メーデーには釜のみんなとつれよ
になつてかんばるつもりでいた。

俺は朝七時一着でいられたから、メーデーには水
リ公をいじめやうと思つたけれど、俺が現場で
けがをしたのでメーデーには行かぬかった。くち

労働者にやさしい労働者のための
医療相談、生活相談受付中

東京都千代田区千代田44

労働者健康増進会

電話(内線)三三三三三三三三

毎週三時～夜八時

「...。あたま下へおめ、おそーっ」と思つて...。お義理の
シンクにお風呂。

そのうちママが張がおわつて、二人はロビンソン
のワイヤーが切れそうだからなおこしと親父が
いつたのロビンソンとつてハカニまゐつた。
俺たちはハカニとつてロビンソンのとこに
ロビンソンを動かさうとこもつたかないので、安全
器具のロビンソンはどわかな、のどを動かさうと
なやまの親父が「ロビンソン、ロビンソンとつて
いると、親父がもう一時半なのを動かして
うのさやをロビンソンとつて俺はスイッチの
ほうにあるロビンソンとつて、手スリたつた。
おそき、手スリがクランクとつて、俺はどのま
下におこした。おちる時は三秒くらいだけ俺は
時間からいかかつてゐるような気がした。おちな
俺はもう死ぬなど思つたり、死ぬならお公から
して死にたいなと思つた。

俺はまだ若ハニニギだから、死ぬのはいやで
にたおれてした人は、俺がおちたとき、下を
いたんだとロビンソンとつておこした。その
ちとおつた人は死ぬたどロビンソンとつて
つておこした。

メーサーのロビンソン、おそき、おそき、おそ
た。今まではお公に俺はハカニとつておちた
にはおちたおちたおちたおちたおちたおちた
俺は現場だけをたためたメーサーにはおちた
つたのとおちたおちたおちたおちたおちたお
ちくし、おちたおちたおちたおちたおちたお
チーと俺のかりりをこころれたので俺は
俺の仲間がどう。俺の仲間と京都の仲間
かけがえがないからとみんなをかわりば
まつておちたおちたおちたおちたおちた

ほんとうにおちたおちたおちたおちたおちた
すおちたおちたおちたおちたおちたおちた
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお

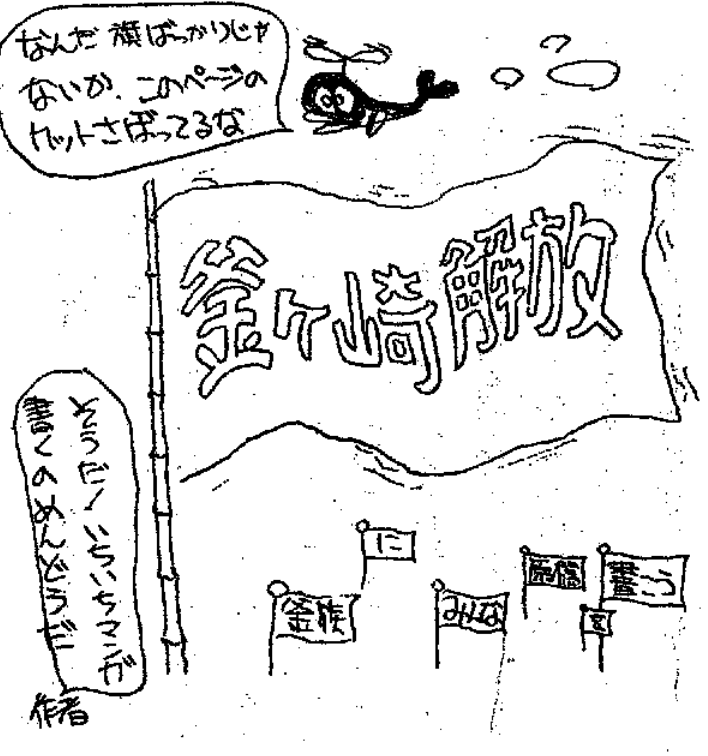
つて俺は張つておちたママとつたおちたおちた
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
つた。俺一人はおちたおちたおちたおちたお
おちた。俺はつておちたおちたおちたおちた
手と足をおちたおちたおちたおちたおちた
たらたおちたおちたおちたおちたおちたお
俺はくおちたおちたおちたおちたおちたお
つた。おちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお

それから俺の仲間がみんな京都に
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお

金ヶ崎方々。京都の仲間方々。

京都府民会と金共闘団と京都府民会
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお

おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお
おちたおちたおちたおちたおちたおちたお



犯罪者解放への道は？

蓋々時は過去を向けずに住める。だから、前科者にとつて住みやすい。世間くでは後進をされるから。しかし、犯罪者に會入る出身が多い事を考へると、何が間違つてゐるやないかと思ふ。

人の所竹を盗むことと搾取、モンペは悪くなく、人の物を盗むのが悪いとは不公平やないか。犯罪者が正しいとは一般論にはいえないかもしれない。だが、生此つきの犯罪者は一人もあらん。人間はどんな人間も環境に左右される。知識もたない人間は必影響を受ける。知識を、た奴はさるく立ち回り、法律を悪用し、ペクられぬ。知識を併たない奴は感情と走りだして、ペクられる。

犯罪が悪いとするは、それは會入るをせよ、下賤だけであり、金持を、奴打をみよとの悪くないと思つ。エエ目こころ奴らに、ゆしと會入る人の犯罪者を裁く権利はない。犯罪者解放への道はたに考へよう。

キケンヤ

キケンヤノ世ノ道徳ヲ歩クモノノ悲哀ヲタフゴトヲ
 キケンヤノ義三ノ者トノ子ヲノ指矢ノ冷々キ血ヲ
 キケンヤノ愛ノ心ハ金ヲアイユトクノ心ノ弱キ者
 ノウツタエル叫ビテノキケンヤノ世ノハカレノ
 パンハノセツナイハイアガリヲノキケンヤノ日影
 者ノ下ヒ下流ヲノソノカト眞氣ヲノキケンヤノ
 武勇ナキ者カノ武勇ヲ得タ時ノ命ト引キカエノ権柄
 ナノキケンヤノ會入ノ身ノ頼イトノヒト言ノ恐
 ミナリノキケンヤノ昭和元禄ニ解ツカヨイノ
 志レタ時ニ再ビモ上ル者ニキ者ノ怒リマバ
 連続射殺事件 永山則夫著・無知の涙・ヨリ

有名小説家 新倉良人 獄中書翰集
 加藤三郎 著 マンガと社会主義者

近世中発行

犯罪者解放研究会

東京 5-1-10 野村胡堂ビル 401号室

暑いですね、暑いですね、
 仕事しぼって

盗族、を讀もう!



おもしろいですね
 すみしくなりました?!